

学校運営協議会だより
令和8年7月22日（水）発行



つばきのみらい通信

所沢市椿峰小学校
〒359-1146
所沢市小手指南 5-20-1
TEL：04-2948-6601
FAX：04-2948-6602
MAIL：tubakimine-e@tokorozawa-stm.ed.jp
校長：永野 貴之

椿峰小学校学校運営協議会初の試み！

7月22日に図書室にて、令和8年度の第2回学校運営協議会が開かれました。今回は、夏季休業中の開催ということで、教職員も参加し、普段より多い人数で、リラックスした雰囲気の中で会が進行しました。

今回の話し合いでは、結論を求めることはせず、次の3つのスタンスを大切にしました。

1. 正解を求めない（自由な発想を大切に）
2. 立場を離れて「椿峰の一員」として
3. 対話を楽しむ「おしゃべり会」として交流

以上を踏まえ、小グループに分かれて、3つのテーマについて楽しく語り合いました。地域と学校が同じ目線で前向きに語り合える椿峰小学校の強みを、改めて実感する機会となりました。

テーマ①：自分が子供のころ、学校や地域はどうだった？

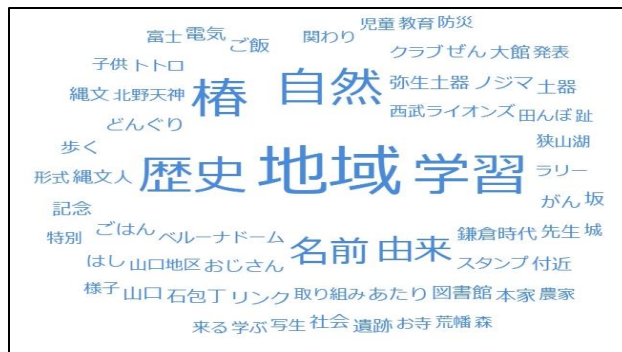
- ・子供のころの夏休みは、ラジオ体操、市民プール、学校のプールの思い出が多い。
- ・子供会が盛んで学校内で複数少年野球チームがあった。
- ・当時、椿峰小はなく、山を越えて山口小学校へ通っていた。



【各グループ話し合いの様子】

テーマ②：椿峰&山口の『ひと・もの・こと』を活用した魅力的な授業を考えよう！

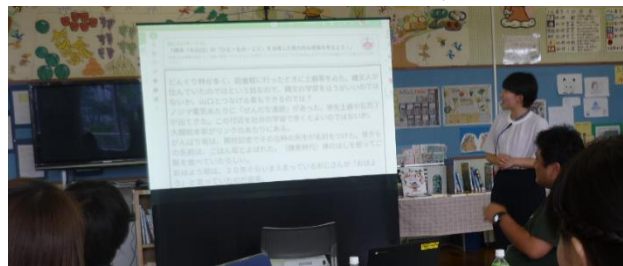
- ・過去に、土器や石包丁の出土、縄文人が住んでいた、鎌倉街道が通っていた等、歴史の学習で使えるような事柄が多く、授業に取り入れたい。
- ・歴史や自然に触れながら回る、スタンプラリー形式で地域の様子について学習はどうか。



【グループで出た話題】

テーマ③：もし、椿峰小の1階すべてが空き教室になったら？

- ・児童館を設置し、小学校入学前の子供やその保護者が、椿峰小学校を知る機会としたい。
- ・シルバー人材の活用により、早朝登校を可能にする。子供の安全の見守り。
- ・学校がなくなると、地域が衰退してしまう。



市教育委員会 指導主事より

ご出席いただいた、所沢市教育委員会指導主事・岩井先生からは、「学校運営協議会委員の皆様と教職員全員が直接話し合う姿が素晴らしく、大変良い取組です。終始前向きな話題で笑顔があふれ、活気に満ちた盛り上がりを見せていました。」とお話いただきました。

第3回学校運営協議会に向けて

第2回協議会では、教職員も交えて椿峰の「昔・今・未来」について豊かな対話ができました。皆様からいただいた魅力あふれる発想は、今後の学校づくりの大きなヒントです。

次回の「第3回学校運営協議会」では、今回出された素晴らしいアイデアをベースに、さらに一歩踏み込んで熟議を重ねてまいります。